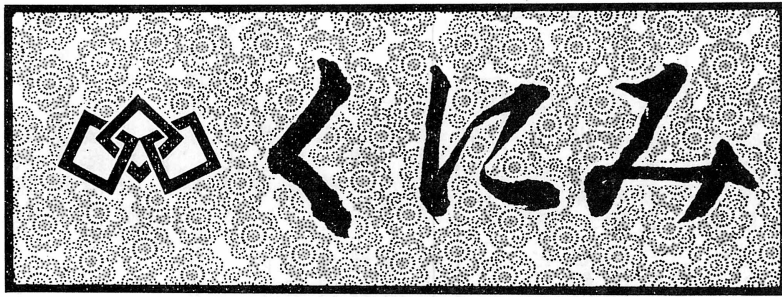


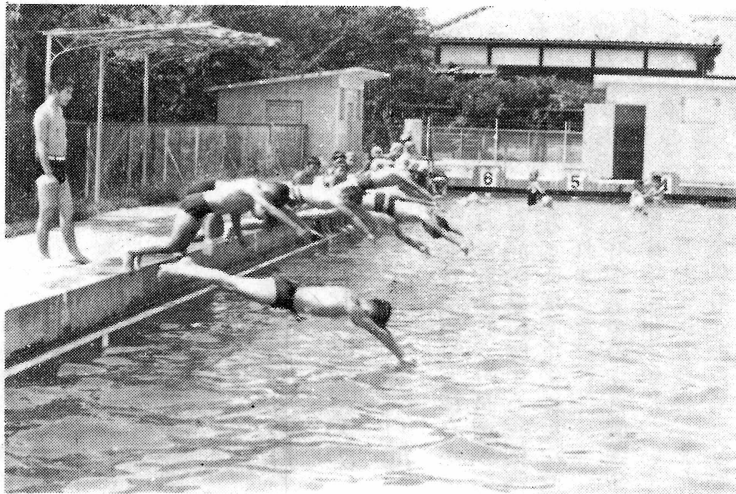
人口と世帯数	
男	5,840人
女	6,136人
計	11,976人
世帯数	2,672世帯
47.8.1 現在	



子どもを

事故から守ろう

みんなで楽しい夏を!



夏季に入りますと例年あき単や性犯罪が増加し、また夏祭りなどの行事が多くなるにつれて暴力事犯が多発する傾向にあります。

特にことしは幼児の水死事故が多く、六月末で県内で二十人を数え、昨年同期の二倍に増えていきます。その原因のほとんどが、一人遊びによるもので、保護者がちよっと目を離れた隙に

夏の近頃の池や堀に落ちて死亡しています。これらはいづれも保護者が注意して防げるものばかりです。

また、昨年県内で皆無だった花火による事故が本年に入り既に四件も発生し、四人の子どもがけがをしており、うち一人は顔に二カ月のやけどを負っています。これらの事故はい

づれも花火をほぐしてもつて遊んだり、ポケットにしまい込んで遊びまわっているうち起きたもので、正しいあそび方をしなければけがをせずにすんだものばかりです。

一方この度、長年懸案であったシンナー等乱用事案に対処して、毒物および劇物取扱法の一部が改正され八月一日から施行されました。その改正内容は、みだりにシンナー接着剤を摂取あるいは吸入した者、およびその目的で所持した者、ならびに乱用することを知らずて販売したり、くれたりした者に対して罰則が適用されることになりました。そこでこの法改正の趣旨を理解され、シンナー等薬物乱用少年の補導をしていたきたいと思えます。

こうした事件事故の発生やシンナー等の乱用を防ぐため、只今

- ◎ドロボーの予防
 - ◎暴力犯罪の追放
 - ◎性犯罪の予防
 - ◎水死事故防止
 - ◎花火事故防止
- を重点として夏の防犯運動を展開しております。
- みんなで注意し、楽しい夏を過しましょう。

国見町防犯協会
桑折警察署

ボーイスカウト大会

県北地区野営大会開催さる

八月四日から三日間、福祉センター周辺を会場として、第四回ボーイスカウト県北地区野営大会が開催されました。指導者と隊員三百余名の大部隊で、遠く二本松、川俣からも参加されました。四日午前十一時に開会式が行なわれ、君が代斉唱とともに国旗が掲揚されますと、何となく身のひきしまるのを覚えました。

ボーイスカウト運動とは、青少年に対して野外生活を通して、健全な精神と身体をつくり、将来の人生に必修の技能を修得させ、さらに社会に奉仕する喜びを味わわせる一種のボランティア活動でもあります。

午後は日頃の訓練にものをいわせて、炎天下での器用なキャンプ場づくりが見ものでした。続いて夕食の飯盒炊きなど、そのきびきびした作業態度は、まことに好感がもたれました。とかく節度に欠ける現代っ子をみている人には、異様なまでの感じを与えたことでしょう。夜は指導者のレセプションがあり、隊員は九時に野営第一夜の夢路についてです。二日目は、それぞれの隊活動があり、夜は大営火があつて、大会が最高潮に達しました。六日午前中で一切の行事が無事終了しました。古今東西を問わず、次の世代をになう青少年のすこやかな育成をねがうことは、みんな同じだと思います。一昨日からこの入会は、私どものこの悲願を満たすに充分の成果を挙げられたことを、心から祝福いたします。と同時に蔭の力とも言うべき育成会の人々や婦人会の皆様御協力に深く感銘するものであります。



農業委員

当選者、選任者決る

七月二十五日、第一回国見町農業委員会総会が開かれ会長の選挙等が行なわれました。

会長 佐久間直次	松浦 芳蔵	大木戸
会長職務代理者 後藤清四郎	佐久間英明	藤田
福島県農業会議員 大沼 西治	後藤 昌伸	川内
次へ選挙、選任別に委員 選任	後藤清四郎	小坂
菅野 喜一 内谷	吉田 惣吉	山崎
志村 謙三 高城	菊地 忠次	石母田
武田 徳治 藤田	引地 孝	徳江
佐久間直次 塚野目	斎藤 義吉	森山
古山 伝作 森山	紺野 忠蔵	泉田
佐藤喜二郎 西大枝	佐藤善右工門農協	農共協
	菊地 太三	農共協
	大沼 西治	議会議会
	菅野 正明	議会議会
	八島 昌	議会議会
	佐久間正寛	議会議会
	佐野 正治	議会議会

郵便局だより

◎大切な郵便物を早く安全に受けとるために

「郵便受箱」を備えましょう

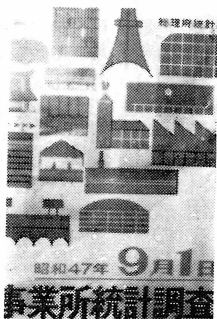
現在当届区内の配達世帯数は約二、六〇〇戸でそのうち郵便受箱を設置されておられる方が約一、七〇〇戸残り約九〇〇戸の方がまだ受箱が設置されておられません。最近新築家屋が多くなつたり、共働き、外出が多くなりお留守勝ちのご家庭が増加して大切な、又お急ぎの郵便物の持ち戻りが増して、自然皆様のご家庭への配達が遅れますし、不在の時でもきちんと一定の場所に配達され、店先や、玄関先に配達されるのと違って、風で飛んだり、まき水で汚れたりすることなく、安全により早く受け取る事が出来ます。

ぜひ郵便受箱を設置下さいますようお願い申し上げます。尚、一報頂きますと一ヶ七〇〇円(錠サービス)で当局でお取次ぎいたします。

ご協力ください

事業所統計調査を実施

総理府統計局では九月一日現在で全国いっせいに事業所統計調査を実施します。この調査は国勢調査とならぶ国の最も基本的な統計調査で商店、工場、営業所、飲食店、旅館をはじめ、学校、病院、神社、寺院など、あらゆる種類の事業所について経営組織、事業内容、従業者数の規模や、その産業別構成を明らかにするもので、いわば日本の産業の見取図を作る統計調査です。



この調査から作られる統計は国や県、市町村での経済政策、地域開発計画、都市計画、国民所得の推計、地方交付金の算定などのため欠くことのできない基本的な資料として利用されるので正確な調査ができれば、ようご協力をお願いします。

町議会だより

町長選挙が

立口演説会制に

七月の臨時町議会が十八日に開かれ、町長選挙の立合演説会に関する条例制定など四議案を審議可決成立されました。

町長選挙の立合演説会に関する条例制定については三月の定例町議会、またこの条例制定のため、運動実行委員会(代表、佐野喜代志さん外五名)から町内有権者有志五四八名の署名簿添えて要望書が出され、町長も前向きの姿勢で取り組

むことを約束しておりました。この条例の制定により今年、任期満了により実施される選挙から適用され、候補者が同じ条件のもとで自分の町政に対する所信と公約をのべ、有権者が候補者を良く理解して投票できる有権者の町政に対する意識の高場にもつながり、よく見、よく聞き、よく考えての「明るく正しい選挙」にも役立つものと期待されます。

南蔵王登山 第三回

早起き歩こう会

国見町公民館、国見町体育協会の共催で次により実施いたします。一、期日 八月二十七日 待ちたいします。参加者は午前五時三十分まで町民福祉センターに集合してください。一、期日 九月十日 一、コース 町民福祉センター……藤田駅……山崎……吉神社……石母三田吉神社……藤田小学校……福祉センター

体力づくりは、まず歩きましょう

一、参加申し込み 八月二十三日まで公民館あて 二、参加者打ち合せ会 八月二十四日 午後七時三十分 町民福祉センターで行います。

会費持参し出席してください。我が町にも高速交通時代が訪れつつあります。早朝のすがすがしい大気を胸いっぱい吸いながら、変りゆく山崎、石母田地区をみん

おめでとうございませす

(七月中出生届をされた方 敬称略す)

出生日	氏名	親名と続柄	住所
18	大谷 彰	泰男の長男	藤田 南45
23	佐藤 藤彦	忠介の2男	徳江 拾俵橋23
27	柴田ひとみ	辰造の長女	小坂 小坂34
28	渡辺あけみ	幸一の長女	泉田 立町25
30	高原かすみ	正芳の長女	泉田馬場前28の5
6	小林 守	一正の長男	西大枝原町28
7	佐藤 典子	孝一の長女	小坂 北畠64
8	徳江 敦	秀雄の長男	塚野目北寺田3の2
24	高木 香吏	万作の長女	石田田樋口23
	花輪 康弘	忠一の2男	藤田太子堂19の2

地域社会の理解と協力を

古民家の移築復原について 教育長岩谷唯近

かねて館報でお知らせありましたとおり、大字小坂字木八丁佐藤勝一さんの旧住宅は、江戸時代中期、信達地方における本百姓の標準的な住宅として、史学上はもろろん建築学、民俗学の研究資料としてまことに貴重なものであるというので、先頃（四月七日）福島



とになったということは、郷土の振興発展のためまことに喜びに堪えません。近く業者に依頼して作業が行われることになりましたが一日も早くその仕事が出来上がるよう祈ってやみません。

申すまでもなく、こうした文化財保護事業というのはまことに地味な仕事で永年にわたりこれを護り育ててこられた地域社会の皆様のご協力がなければ、到底

満ち足りるものではないと、時間をもつたないボヤボヤするなと叱られた。私は一瞬なぜ叱られたのかと思いましたが、考えてみればここは物資の豊かな国、物より時間を大切にす合理的主義の国アメリカでした。

昨年日本青年海外派遣団員として鳥取の後藤与志男君がアメリカを視察してきました。今年「青年の船」団員として、石母田の佐藤秀世君が東南アジアの視察に十月に出発することになりました。（後日館報にて視察記等をお知らせします。）

現在私のいるワシントン州は大変雨が少なく、年平均降水量は数十インチで私の見た雨降りの日は半分で五回ほど、地面をちよつと湿らせた程度で、降水量に換算したら数ミリでしょう。このため農場には人工水路をつくりかん水をして

計るうとしたら、時間ももつたないボヤボヤするなと叱られた。私は一瞬なぜ叱られたのかと思いましたが、考えてみればここは物資の豊かな国、物より時間を大切にす合理的主義の国アメリカでした。

またどんな小さな店に入ってみても二種〜三種類の日本製品を売っております。おもちゃ、せと物、せいの製品、おみやげ品、おり紙に至るまで何でもそろっております。これを見た時戦後四分の一世紀にして今日ある日本の成長には唯々頭のさがる思いがしました。それにしても廻りにいる人が日本人、日本製品、異国の中に日本をみつめるのは容易です。

では暑さ厳しき折皆様お元気で。ワシントンにて 鈴木耕治

時は金なり

物資の豊富な国アメリカ

また現在大字川内の鈴木耕治君が、農業研修生派米団員としてアメリカに渡っており、現地での生活、感想を寄稿されてまいりましたので紹介いたします。

アメリカに渡ってからも一年になります。町民皆様には元氣にお暮しのことと思ひます。当地で一年間生活し感じたこと、実習の内容等についてお知らせしたいと思います。

反対にカスケード山脈など山岳地帯には降る量が多く、そこで人工ダムを設けて水をコントロールしてあります。ワシントン州を横切るコロンビア川は年中豊富な水をたたえ、その長さは

五時から夕方まで一日九時間みっちり働くので、家で働いていた時よりも大変辛く感じました。しかしそこで一つよい事を学びました。それは「時は金なり」のことです。玉ネギを収穫し選別して袋に入れる時、私は日本人の感覚で規定量を

日本における外車の数は少なくめずらしいものですが、アメリカにおける日本の車は、ある新聞の発表によると月、トヨタ三万台、日産二万五千台、マツダ三千台（トラックを含む）と大変多い輸入量です。

と地域の皆様、三者一体となって努力してこそ立派な成果が挙がるものと考えられます。このたび、小坂方の部落会長、地権者会、郷土史研究会の代表の方々が相はかり、地域住民こそこの事業にご協賛くださることになりました。は、まことにありがたく、感謝に堪えません。心からお礼を申し上げますと共によろしくご支援、ご協力ください。よろしくお願いいたします。



会津の文化財めぐり (二)

会津高田町

うっそうとした森のなかに、会津第一の古社、お田植え祭りや有名な伊佐須美神社が鎮座する。郷土史研究家大越大雄先生のお話をきく。芦名氏が献納した朱塗金銅装束と木造狛犬は共に県重要文化財で、昨日鶴が城の博物館で見たことを思い出す。先生の案内で竜興寺国宝「一字蓮台法華経」を拝観できたことは何よりの幸いであった。

新鶴村

高田町の北隣りの新鶴村中田に弘安寺があり、野口博士の母親の信仰厚かったという十一面観音と脇侍の不動明王・地藏菩薩が安置されている。文永十一年(一二七四)の銘があり何れも国の重要文化財である。参道に面した唐破風・棧瓦ぶきの小さなお堂がある。これがやはり国の重文の弁天堂で、もと三尊の厨子(づし)だったというから、つくられた年代もほぼ同じ七〇〇年前のものと考えられる。

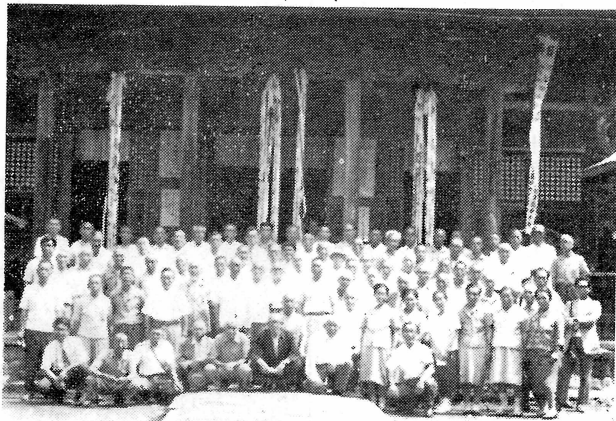
会津坂下町

ここでは屋敷ののち、町の史学者井関敬嗣先生の案内で立木観音で有名な木造千手観音とその観音堂、西

湯川村

隣りの心清水八幡神社、更にそのまた隣りの古民家五十嵐家などを見学した。恵隆寺観音堂は鎌倉時代のはじめに建てられたが慶長十六年(一六一一)の大地震で倒れ、元和年間に修理再建したもの、高く雄大な和様建築で、風格があり、時代の特長をあらわしている。本尊は八・五メートルの観音像で、立木観音と呼ばれている。心清水八幡神社は塔寺八幡ともいわれ、塔寺長帳や鰐口などの国の重要文化財があるのだが、神官不在のため見学できなかった。これは残念である。旧五十嵐家住宅は享保十四年(一七二九)の建築で、江戸

(伊佐須美神社前で)



らわしている。国の重要文化財指定、わか町の佐藤家とよく似ている。

磐梯町

河沼郡湯川村勝常寺は、会津中央薬師といわれ、応永五年(一三九八)再建されたという。平安時代前期八三〇年頃つくられた木造薬師如来を本尊とし、その後九〇〇年頃の作といわれる四天王、聖観音立像など十三体の彫刻(いづれも国重文)が保有されている。昔七堂伽藍が立ち、多くの

磐梯町恵日寺

カドミウム公害で有名な恵日寺といってお寺がある。まず、お坊さんの案内で、徳一大師が開いた慧日寺跡を見学する。中門金堂・根本堂・講堂・両界堂・三重塔など多くの建物があり、あまたの僧がいたが、伊達と芦名の合戦で焼かれてしまったという。徳一大師は奈良の東大寺や興福寺で修業したが、奈良仏教のあり方をきらって東国に下り、筑波山を開いたのち会津にきて、勝常寺や柳津田蔵寺を建て慧日寺で没したといわれる。七堂伽藍の礎石のある境域の奥まったところにその廟がある。

あとがき

こうしてわれら八五人という大部隊にもかかわらず何の支障もなく、終始愉快に、所期以上の目的を果たし、定刻七時三十分ピタリと帰着、第二回を約して解散した。(鈴木記)

明治学級だより

●今月の学習は二十八日

老人クラブと合流
今月の明治学級は次のとおりです。おましがいと忘れのないよう、しっかりとおぼえておきましょう。
八月二十八日(月)
午後一時半から

あつかし俳句会(七月十五日)

兼題 「涼し」 「扇風機」 席題「あじさい」	
* あじさいやまた午後に来る雨予報 早田 灰鳥	
* 藤の実のますぐにたれて涼しかり 奥山 甲二	
* 涼しさは夢二描きし少女の瞳 斎藤黄鶴楼	
* 神涼し修道尼二人街を行く 一 陽	
* 風涼し嘘と知りつつ言い合わす 勝 エ	
* 飛魚の魚籠にはねたり紺涼し 正 雄	
* 川風の涼しさに寄る橋の上 正 一	
* 中食後の一休みア、涼し 痴 仏	
* 湯上りのほつれ毛流す扇風機 雨 田	
* 涼しさや残照のかけ須臾に消ゆ 山 月	
* あじさいや少年院の窓の下 鳥 水	
* キャンパスのあじさい咲かず転居かな 吐 絹	
* 手に受けてやりたき雨の花あじさい 祥 子	
* 住む人の無くあじさいの乱れ咲き 昭 子	
* 骨董の店先涼し夜又の面 昭 子	
* 眠る子の髪なびかせる扇風機 昭 子	
* 重なりて湖水の彼方山涼し 昭 子	
* 扇風機母の繰り言葉通りす 秋 子	
* 扇風機に女捨てさる如く座す 榮 子	
* バス待つ間塔のへつりの谷涼し 泰 山	
* 夕涼し竹に出でたる背戸の風 貞 治	
* 泣きやんで孫のうぶ毛の涼しかり 夢 泉	

●七月二十九日の出席

吉岡先生お話のときの出席者は次のとおりです。

所 町民福祉センター	講師 永井文心先生(保原)	町上保原公民館長	森江野 一 二	一 四	二 六
大木戸 一 〇	八 一	八 一	八 一	八 一	八 一
小坂 九	八 一	八 一	八 一	八 一	八 一
大枝 一 一	五 四	一 二	五 四	一 二	五 四
計 七 一	五 四	一 二	七 一	五 四	一 二